

5 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1) 分限処分の状況

分限処分は、職員の勤務成績が良くない場合や心身の故障がある場合など、一定の事由により職務を十分に果たすことができない場合に、公務能率の維持向上と適正な運営の確保を目的として行われる不利益処分で、免職、降任、休職および降給があります。

平成29年度に分限処分を受けた職員は、心身の故障による休職が7人となっています。

(2) 懲戒処分の状況

懲戒処分は、法令等の違反があった職員の道義的責任を追及し、公務の規律と秩序を維持することを目的として行われる不利益処分で、免職、停職、減給および戒告があります。

平成29年度に懲戒処分を受けた職員は、虚偽報告による戒告が1人、欠勤による減給が1人となっています。